



## パワフルかつシンプルなソリューション

アジレントの自動化機能で  
ゲノミクスラボを新たな形に



Bravo NGS Workstation 用のオンデッキサーマルサイクラー (ODTC) により、ラボで次のことが実現します。

- 96 ウェルマイクロプレートへの直接ピペッティング。自動化されたライブラリ調製とターゲットエンリッチメントのための包括的なワークフローを実現
- ワークフロー効率を向上させて技術者の作業時間を最小限に抑えることにより、生産性と再現性を向上

### 生産性を向上し、ゲノミクスワークフローを効率化

自動化、統合ハードウェア、検証済みの SureSelect プロトコルを兼ね備えた、効率的でハイスループットの分注プラットフォームにより、次世代シーケンシング (NGS) ワークフローを新たな形にします。Agilent Bravo NGS Workstation とオンデッキサーマルサイクラー (ODTC) により、ゲノミクスラボの生産性を向上させると同時に、汎用性も提供します。

### Bravo NGS Workstation と ODTC を使用するメリット

#### 生産性の向上

ODTC により、タッチポイントを最大 67 % 削減し、自動運転時間を延長

#### 効率の向上

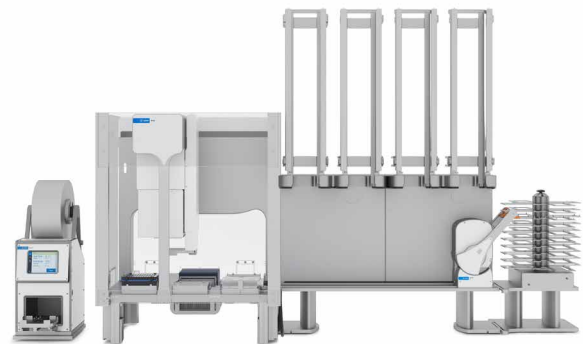
1 回のランあたり最大 96 サンプルに対応する、使いやすく柔軟性の高い自動化機能により、スループットを向上

#### 高い信頼性の保証

一貫したサンプルハンドリングにより、多数のサンプル全体にわたり、再現性の高いデータを提供可能

#### アプリケーションの高い柔軟性

汎用性があり、オープンでモジュール型のシステムは、幅広いゲノミクスアプリケーションに合わせて調整することができ、ワークフローの自動化、カスタマイズ、最適化を実現可能



Agilent Bravo NGS Workstation とオンデッキサーマルサイクラー (ODTC)



## 試薬のメリット

### 統合されたサーマルサイクラーと試薬で 簡単スタートアップ

実績のある SureSelect XT HS2 ケミストリとプロトコルを使用したオンプラットフォーム PCR により、アッセイ最適化の必要性を最小限に抑えることができます。

### ワンベンダーソリューション

SureSelect プロトコルは Bravo NGS Workstation で検証されており、高度なライブラリ調製とターゲットエンリッチメントケミストリによる自動化ソリューションを実現します。

### オープンプラットフォーム

Illumina、KAPA、NEB、10x Genomics などのさまざまな試薬プロバイダに対応しています。ご要望に応じて既製のプロトコルを提供することができると同時に、カスタマイズしてさまざまなゲノミクスラボに対応することも可能です。

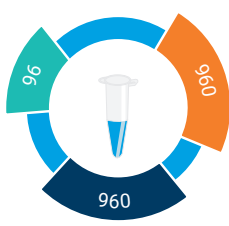


## Agilent VWorks Automation Control ソフトウェア

### 直感的なソフトウェア

VWorks Automation Control ソフトウェアは柔軟性が高く、すべてのレベルのユーザー向けに設計されています。研究者は、すぐに使用可能なグラフィカルユーザーインターフェースの形式を備えた Bravo 機器を使用して、即座に開始できます。

### 全エクソームシーケンス (ライブラリ調製のみ)

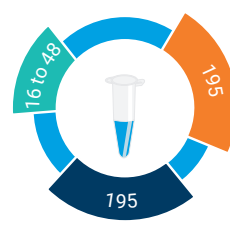


1 週あたりのサンプル数

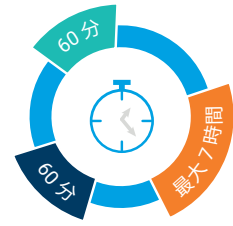


最大自動運転時間

### ターゲットエンリッチメント



1 週あたりのサンプル数



最大自動運転時間

● 手作業 ● Bravo NGS Workstation ● Bravo NGS Workstation + ODT

図 1. Agilent Bravo Platform を使用した際の、サンプルスループットと自動運転時間の比較

### [お問い合わせ窓口]

アジレント・テクノロジー株式会社

本社 / 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

●カスタマコンタクトセンター 0120-477-111

mail : email\_japan@agilent.com

※仕様は予告なく変更する場合があります。

※本資料掲載の製品はすべて試験研究用です。

診断目的にご利用いただくことはできません。

G230586

<http://www.agilent.com/chem/genomics:jp>

© Agilent Technologies, Inc. 2023

本書の一部または全部を画面による事前の許可なしに複製、  
改変、翻訳することは、著作権法で認められている場合を除き、  
法律で禁止されています。

Printed in Japan, August 5, 2023

5994-6571JAJP